

広報 もおか

2023 12
令和5年12月 No.823

No.153 わが家の天使たち

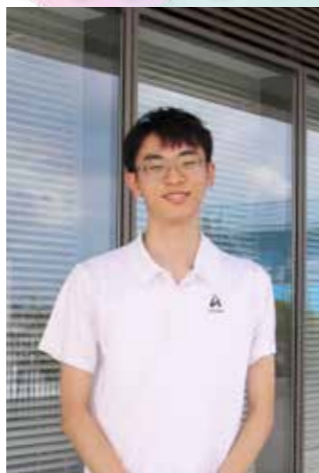


西郷の
こんた みゆ
今田 美結 ちゃん(1)

11月で1歳になった美結ちゃんは、小さい頃のママそっくり。抱っこして〜と手を伸ばしたり、嫌な事は首を振ったり、表情豊かになりました。これからもお兄ちゃんと仲良く元気に成長してくださいね。(父・母より)

笑顔 をさがして

390人目の笑顔さん
ふじむら まさなり
藤村 真成さん



私はまだ大学2年生ですが、今年の夏はインターンシップに参加させていただき、貴重な体験とともに、改めて真岡市の良さを実感しました。今回の経験を糧に、今後も目標を達成できるように取り組んでいきたいと思えます。

広報もおか 823号/令和5年12月1日発行/発行人 真岡市長 石坂真一/編集 秘書広報課広報広聴係 〒321-4395 栃木県真岡市荒町 5191 / TEL 0285-83-8100 / FAX 0285-83-5896 / HP <https://www.city.moka.lg.jp/>



いがしらリゾートアウトドア秋フェス (P10 関連記事)

知る
考える
行動する

SDGs MOKA

踏み出そう
世界の未来のために

雇用の安定と創業支援



合同就職面接会

地元で安心して仕事が続けられるよう、雇用機会の創出を図るとともに、創業者を支援し地域資源の新たな価値を見いだしています。

5 ジェンダー平等を 実現しよう

チャレンジしたい女性の想いや夢をかたちに！

女性向けの創業支援スクールを開催し、能力や意欲がある女性の活躍を応援しています。



8 働きがいも 経済成長も

UIJ ターン就業定住助成金 で若者と地場産業を応援

帰郷や移住により、市内の中小企業に就職または市内で創業した若者を支援することで、魅力ある地場産業の更なる発展を目指します。

やってみようSDGs！ (問・商工観光課労働者係 TEL 83-8134)

■空き店舗を利用して、お店を出してみませんか？

中心市街地の魅力とにぎわいを創出し活性化につながるため、対象区域内の空き店舗を利用して新たに outlet する場合、改装費や家賃を補助します。

【対象区域】真岡地区：荒町、台町、田町地区の一部
二宮地区：久下田地区、石島地区の一部
【改装費補助】補助対象経費の1/2以内(60万円まで)
【家賃補助】家賃の1/2以内(月3万円まで)
※補助対象経費や対象期間等、市HPをご確認ください



市HP ID20168

■ 真岡市 UIJ ターン就業定住助成金

真岡市に移住して市内中小企業に就職、または市内で創業した方に助成金を交付します。

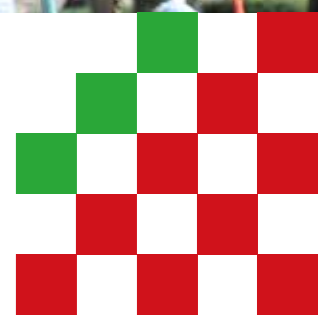
【助成額】10万円(同一世帯の扶養親族1人につき2万円加算、最高20万円)
※助成には、年齢等いくつかの要件を満たす必要があります。詳しい対象要件や申請方法は、市HPをご確認ください。



市HP ID 5523

特集

ヤングケアラーの現状と課題 基幹相談支援センターってどんな場所？ もおかつ子の学力・学習の状況は？



ヤングケアラーをご存じですか？

ヤングケアラーに法令上の定義はありませんが、一般には、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている18歳未満の子どものことをいいます。今回は、ヤングケアラーのイメージ10例を紹介するとともに、子どもたちを取り巻く現状と課題について紹介します。

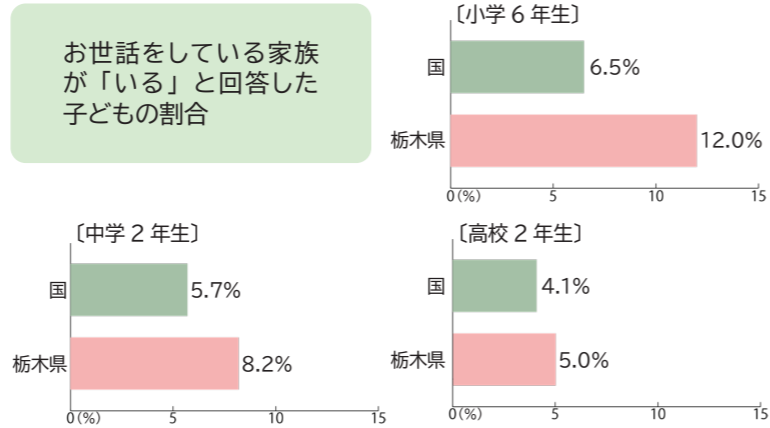


©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration: Izumi Shiga

県内小学生の8人に1人が「お世話をしている家族がいる」と回答

栃木県が小・中学生・高校生を対象に実施したヤングケアラー実態調査では、「お世話をしている家族がいる」と回答した児童・生徒の割合が、いずれも国の調査結果を上回りました。上記の例のような家事や介護は、子どもにとって重い負担となっている場合があります。

資料 県：栃木県ヤングケアラー実態調査報告書（概略版）（調査時期 令和4年7月）
国：厚生労働省「ヤングケアラーの実態に関する調査研究報告書」（調査時期：全国の中学2年生、高校2年生生徒向け 令和2年12月～令和3年1月、全国の小学6年生児童向け 令和4年1月）



県内のヤングケアラーの60%以上が「相談したことがない」と回答

栃木県ヤングケアラー実態調査の結果によると、ヤングケアラーの多くは家族や友人など身近な人に相談しています。一方、「相談したことがない」と回答したヤングケアラーは60%に上り、その理由は「相談するほどの悩みではないから」が半数以上という結果となりました。子どもたちが誰かに相談したいと思った時に、安心して相談できる体制を整えておくことや、周囲の人々が「ヤングケアラー」について正しく理解しておくことが大切です。



ヤングケアラーを取り巻く5つの課題

子どもが家族の手伝いや手助けをすることは、責任感や社会性を身に付けるうえでも大切なことと思うかもしれませんが、しかし、負担が重くなると下記のような影響が出る可能性があります。

・ヤングケアラーの自覚がない

子どもは自身の家庭しか知らず育つことが多く、客観的な視点を持ちにくく、負担を抱えている状況が当たり前だと感じてしまう場合がある。

※県の実態調査では、ヤングケアラーに当てはまるとしている生徒は10%前後で、「分からない」が40%台となっている。



・友人関係に影響する

友人と遊んだり、コミュニケーションを取れる時間が少なく、孤立しがちになりやすい。

※県の実態調査では、学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援についての回答では、「自由に使える時間がほしい」が年齢に関わらず、10%以上となった。



・進学や就職に影響する

遅刻や欠席が増えたり、勉強時間が十分に取れないことによって、自分のできると思うことを狭めて考えてしまい、進学や就職などその後の人生への影響が懸念される。

1人で抱え込まずご相談ください

自分のことや家族のことを話すのは勇気がいると思いますが、少しでも話すことで、抱えている悩みや不安が軽くなるかもしれません。秘密は厳守されますので、まずは相談してみましょう。

真岡市子ども家庭総合支援拠点

(市役所本庁舎1階こども家庭課家庭相談係内)
子育てに関する総合相談窓口です。
TEL 0285-82-1113 (平日 8:30 ~ 17:15)

24時間子供SOSダイヤル (文部科学省)

いじめや子どものSOS全般について、子どもや保護者などが24時間いつでも相談できます。
フリーダイヤル 0120-0-78310 (24時間受付 年中無休)

・相談相手がない

家族以外の大人に相談する経験が少なかったり、どこに相談したらよいのかわからず、悩みを1人で抱えてしまう場合がある。

・周囲の人が気づきにくい

子どもが病気や障がいを抱えている家族のことを知られたくないと思いきり秘密にする場合などがあり、家庭内の問題が表に出にくく、実態の把握が難しい。



ヤングケアラーに関する真岡市の取り組み

- ①啓発チラシの配布(小学5年生～中学3年生対象)
 - ②思春期教室にてヤングケアラーについての説明(中学2年生対象)
 - ③広報紙や市HP等による情報発信
 - ④ヤングケアラーの早期発見や適切な支援を目指した研修会の実施(教職員や福祉系職員対象)
 - ⑤関係機関と情報交換・連携したヤングケアラーの早期発見
- (問・こども家庭課家庭相談係 TEL 82-1113)



児童相談所専用ダイヤル (こども家庭庁)

地域の児童相談所職員が相談に応じます。
いちはやく おなやみを
フリーダイヤル 0120-189-783 (24時間受付 年中無休)

親子のための相談LINE (こども家庭庁)

子育てや親子関係の悩みについてLINEを活用した相談窓口です。
相談受付時間: 平日 16:00 ~ 22:00





基幹相談支援センター（真岡市障害児者相談支援センター）は
障がいに関する相談窓口です

真岡市には、身体・精神・療育などの障がい者手帳の交付を受けた方が約 4,200 人 います。基幹相談支援センターでは、障がいの有無に関わらず、互いを尊重し支え合う「共生社会」を目指すために、相談窓口をはじめとするさまざまな活動を行っています。

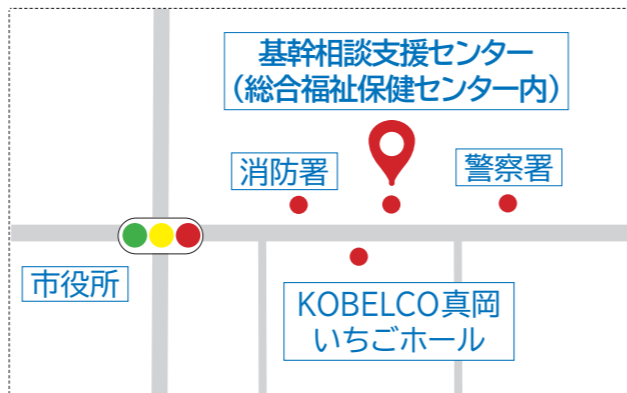
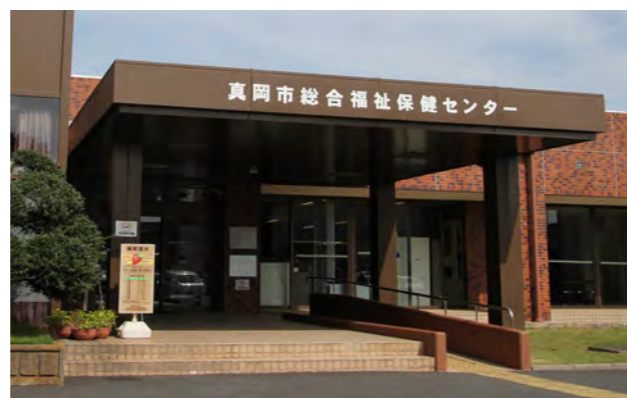
どんな人が利用できますか？

- 障がいがある方やその家族の方
- 障がいはないかもしれないけど、生活の中で困っていることがある方
- 教育機関や事業所の方

どこへ相談したらよいですか？

下記窓口のほか、電話やメール、家庭訪問など、ご希望に合わせて相談に対応します。

相談窓口：〒 321-4305 真岡市荒町 110-1
（真岡市総合福祉保健センター内）
開設時間：平日 8:30～ 17:15
電話番号：0285-80-7765
FAX 番号：0285-81-7789
Eメール：soudan_moka@yahoo.co.jp



障がいがあってもなくても地域で生活し続けられるよう、さまざまなサポートの情報提供に努めています。また、子どもから大人まで市民の皆さんに障がいへの理解が少しでも広がるようなきっかけづくりをしていきたいと思っています。

基幹相談支援センターを利用された方の声



学校に行けなかったけど、地域活動支援センターで生活リズムをつけ、勉強の習慣ができたことで、高校に行こうと思えるようになりました。(10代)



毎日行ける事業所を紹介してくれて、通うことができて楽しいです。(40代)

サービス利用の手続きの時、一緒に窓口に行って手伝ってくれて助かりました。(70代)



病院の一時預かり手続きを手伝ってくれたので、きょうだいの学校行事に行けるようになり、きょうだいも喜んでます。(30代)



基幹相談支援センターの主な業務

①総合相談	障がい児者の生活全般における相談支援
②専門相談	障害者福祉サービス事業者への支援・助言、ひきこもりサポーター・発達障害者相談支援サポーター、医療的ケア児支援コーディネーター
③地域移行・地域定着	病院や入所施設からの地域移行支援
④地域相談支援体制の強化	芳賀地区自立支援協議会の運営、情報交換会・スキルアップ研修の実施
⑤権利擁護・虐待防止	事業所向け研修の実施、成年後見制度利用支援、障がいに関する普及啓発

図書館プロジェクトにも参加しています！

図書館プロジェクトとは、市立図書館、そらまめ食堂（特定非営利活動法人ま・わ・た）、真岡女子高（JRC 部）が協働で取り組んでいる障がい者福祉の交流・啓発活動です。イベントなどの際には、基幹相談支援センターも関係機関の一つとして協力しています。

- ・手話絵本の読み聞かせ（写真右）
- ・車いす部位の説明（右下）
- ・車いすバスケット体験（下）





全国学力・学習状況調査 とちぎっ子学習状況調査の結果から

市内小・中学生を対象として4月に実施した2つの調査結果をお知らせします。

全国学力・学習状況調査（小学6年生／中学3年生）

おおむね全国平均

中学生の数学・英語にやや課題

小学6年生は、2教科とも全国平均を上回りました。特に、国語の「資料を読んで自分の考えをまとめること」や、算数の「答えの理由を言葉や数で説明すること」の問題で全国を上回りました。

中学3年生は、国語が全国と同程度、数学と英語は下回りました。国語の「歴史的仮名遣い」や「漢字を書くこと」で正答率が高く、数学の「データから情報を読み取り説明すること」、英語の「社会的な話題について文法を正確に活用して書いたり話したりすること」では正答率が低く、課題となりました。

とちぎっ子学習状況調査（小学4・5年生／中学2年生）

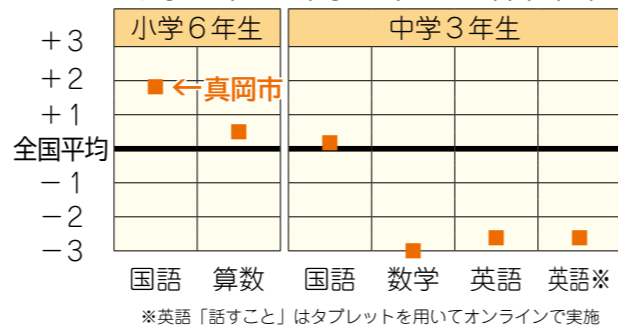
3学年とも全教科で県平均を上回る

特に正答率が高い問題は、小学4・5年生の「漢字の読み書き」、「分数や小数」で、中学2年生では「地理の基礎」や「複数の資料を読み取り表現すること」が県を上回りました。

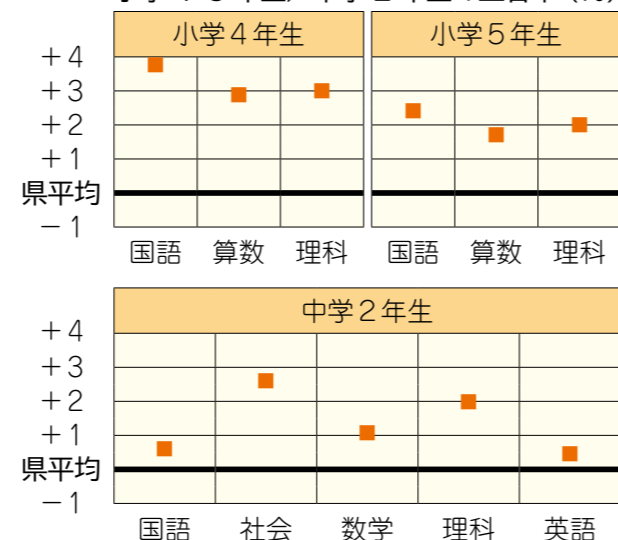
学力向上改善プランを見直し実践へ

真岡市の課題は、基礎的な知識・技能を生かして、さらに活用する力を育成することです。調査結果に基づき、各校が「学力向上改善プラン」を見直し、具体策に取り組むことで確かな学力の育成を図ります。

小学6年生／中学3年生の正答率(%)



小学4・5年生／中学2年生の正答率(%)



今後も子どもたちが主体的に学び、対話を通して学びが深まるような授業を実践していきます！



もおかつ子は真面目で勉強熱心！

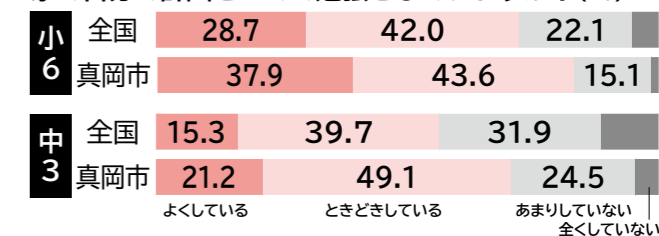
小学6年生および中学3年生を対象に実施した質問紙調査の結果を一部紹介します。

「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」という質問では、「よくしている」または「ときどきしている」と回答した児童生徒が多く、小学6年生で10.8%、中学3年生で15.3%、全国平均よりも上回っています。

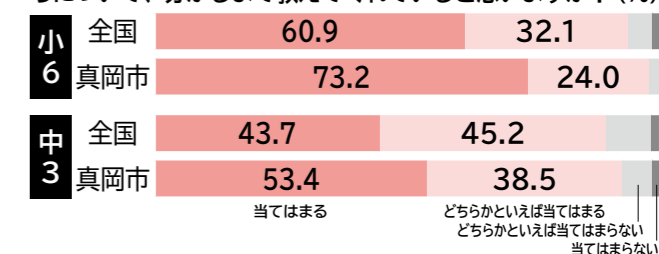
また、「先生は、授業やテストで間違えたところ、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか」という質問に対しては、9割以上の児童生徒が肯定的に回答しています。



家で自分で計画を立てて勉強をしていますか？(%)



先生は、授業やテストで間違えたところ、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか？(%)



Let's try English Test! 実際に出題された中学3年生の問題に挑戦してみよう!

【問題】英語の授業で、ブラウン先生が作成した文章が学習者用端末に送信されました。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

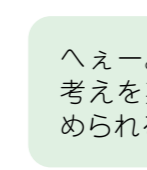
Today we see many kinds of robots around us. They are helpful. When I went shopping, I saw a robot and it was working as a guide. I could talk to the robot in English or other languages. At some restaurants, robots bring our meals. They can carry many plates at one time. Thanks to them, the restaurant doesn't need a lot of staff members. We have robot pets, too. We can have them even if we are busy with work or we live in small apartments. People will have fun if they live with robot pets. As I explained, robots can change many people's lives for the better. Do you agree with me? Why or why not?



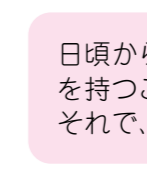
(注) plate : 皿 even if ~ : たとえ~だとしても
apartment : アパート agree with : ~に賛成する
※ R5 全国学力・学習状況調査 中学3年生英語の調査問題より一部改編



英語の文章を読んで、賛成か反対か、自分の考えを英語で書く問題が出題されたよ。



へえー。これからは自分の考えを英語で伝える力が求められるんだね。



日頃から社会的な話題に関心を持つことが大切ね。それで、なんて答えたの？



I agree with you. If robots do our housework, we will have more time. (私は賛成します。ロボットが家事をしてくれれば、私たちはもっと多くの時間を手に入れられるでしょう)

正答例の一つですね。真岡市の平均正答率は16.5%でした。英語の勉強はもちろん、社会の話題にも目を向けて、普段から英語で表現してみましょ。



(問・学校教育課教育政策係Tel 81-9052)

報告

10.11 (水)

ソフトボール ホンダ・リヴェルタ所属 塚本瑩選手
アジア競技大会 優勝を報告

中国・杭州で開催されたアジア競技大会において、ソフトボール日本代表の一員として活躍した塚本選手が、市役所を訪れ優勝の報告をしました。大会6戦中4戦で、4番打者として先発出場した塚本選手は「日本を背負って勝たなければならないプレッシャーや責任の中、勝てたことはうれしい。自信にもつながった」と笑顔で大会を振り返りました。



表彰

11.8 (水)

令和5年度 担い手育成総合支援協議会長賞 受賞
受け継いだ技術を次世代へつなぐ

栃木県農業担い手躍進大会が宇都宮市で開かれ、小林友市さんが、優良認定農業者の部（個人）において栃木県担い手育成総合支援協議会長賞を受賞しました。小林さんは、水稻や麦のほか、しめ縄用稲の生産、しめ縄の作製販売を行っており、農業経営改善のための取り組みや、地域農業の振興、活性化に寄与されたことが評価され受賞しました。



下大曾 小林友市さん

表敬訪問

10.19 (木)

栃木ゴールデンブレーブス シーズン終了
今季を振り返り来季の飛躍を誓う

栃木ゴールデンブレーブスの寺内崇幸監督や小倉由靖選手（真岡市出身）らが市役所を訪れ、シーズン終了の報告を行いました。今季は、シーズン中盤首位に立ち、優勝に近づいたのですが、終盤厳しい試合が続き、地区2位という結果になりました。小倉選手は「優勝を逃した悔しさを胸に、来シーズンは、チームを盛り上げ戦っていききたい」と熱く語りました。



左から、小倉由靖選手、江部達也代表取締役社長、石坂市長、寺内崇幸監督、坂巻博志統括本部長

活動

10.19 (木)

真岡工業高校 久下田小学校で出前授業
ものづくりの楽しさを伝える

真岡工業高校では、ものづくりの楽しさや魅力を知ってもらおうと、小・中学校で出前授業を行っています。この日は、久下田小学校で、真岡工業高校オリジナルキットを使った、組子細工のペン立てを作りました。児童たちは、初めて使うのこぎりに慣れない手つきながらも、高校生の補助を受けながら夢中になって作業を進め、ペン立てを完成させました。



寄附

10.24 (火)

つながり、ふれあい、ささえあう地域社会を
明治安田生命元気プロジェクト

明治安田生命保険相互会社宇都宮支社の細井将紀支社長（写真左から3番目）らが市役所を訪れ、本市への寄附として714,000円を石坂市長へ手渡しました。この寄付は、同社が進める「地元の元気プロジェクト」の一環で、地域の住民や自治体等と連携して取り組む「私の地元応援募金」として行われたものです。



活動

10.24 (火)

花と緑の市実行委員会 花育事業
花を育てて思いやりの心育む

造園業や関連団体で組織している“花と緑の市実行委員会”が「花を育てることで思いやりの心を育ててほしい」という思いで“花育事業”を実施しています。今回は、真岡ふたば幼稚園でパンジーの鉢植えが行われました。園児たちは、花の特徴や手入れ方法などを教わりながら、心を込めて一株ずつ丁寧に植え「お花大好き」と目を輝かせていました。



表彰

10.24 (火)

地域の自然環境保護活動に尽力
磯山とゆかいな仲間達

磯山における自然環境保護活動や次世代人材の育成貢献などの功績が評価され、“磯山とゆかいな仲間達”が大臣表彰などを受賞しました。同団体は、動植物等保護のための育樹・植樹活動や、地元自治会・周辺保育園等と連携した活動のほか、市と協定を締結して、継続的な美化活動を通じた里山林の維持管理・保全活動などを行っています。



・野生生物保護功労者表彰 林野庁長官感謝状 受賞
・「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰 保全活動部門 受賞
・地域美しの森づくり活動コンクール 林野庁長官賞 受賞

活動

11.9 (木)

中学生がマイチャレンジ事業で地域貢献
孫世代に学ぶシニアのスマホ教室

市のDX推進事業として開催したシニア向けスマートフォン教室に、市内の中学2年生（写真は真岡西中）が、講師の補助役として参加しました。中学生たちは、シニアの方と一緒にスマホを操作しながら、2次元コードの読み取り方などを丁寧に説明しました。職業体験とともに、デジタル社会の一員として地域貢献できることを学びました。



イベント 9.24 (日) 尊徳さんの田んぼで米づくり 稲刈り
たわわに実る黄金色の稲穂

太陽の恵みをいっぱいを受けた稲穂が実り、報徳田が収穫の時期を迎えました。参加者たちは、稲穂を鎌で一株一株丁寧に刈り取り、今では珍しいおだかけで乾燥させました。稲刈りの後は、おにぎりとけんちん汁が配られ、みんなでおしくいただきました。



イベント 10.14 (土) 10.15 (日) いがしらリゾートアウトドア秋フェス
いがしらの魅力をたっぷり満喫

今回は2日間の開催となり、芝生広場では初のキャンプ泊を実施しました。メイン会場の野球場には、アウトドアグッズのブースやキッチンカーが数多く並んだほか、親子で楽しめるワークショップや園内の木々を利用したツリークライミングなど、さまざまなアクティビティが行われました。各会場は、いがしらの秋を満喫する多くの家族連れでにぎわいました。



①1日目フィナーレ打ち上げ花火 ②イヌリンピック ③木エワークショップ ④アウトドアグッズブース ⑤セグウェイ試乗体験 ⑥いがしらふあーむ ⑦キャンプ泊

イベント 10.22 (日) 地元有志らでつくる真岡相撲実行委員会主催
芳賀郡ちびっこ大相撲真岡場所

元大関魁皇の浅香山親方と部屋の力士を招き、真岡ハイトラ運動公園相撲場で“芳賀郡ちびっこ大相撲”が開催されました。現役力士との交流などを通じて、相撲に関心を持ってもらうことを目的に行われており、年中幼児から中学生までの子どもたち110人が熱戦を繰り広げました。最後は、特製ちゃんこ鍋が来場者全員に振る舞われました。



イベント 10.29 (日) 久保邸ハロウィン&貞次郎さんのカレーフェスタ
美味しい楽しい真岡のハロウィン

久保記念観光文化交流館周辺において“久保邸ハロウィン&貞次郎さんのカレーフェスタ”が開催されました。フェイスペイントや、衣装コンテストなどハロウィンにちなんだイベントが行われ、思い思いの衣装を身にまとった来場者でにぎわいました。また、カレーフェスタでは7店舗が出店し、各店自慢のカレーを真岡産の新米と一緒に提供しました。



イベント 11.4 (土) 10年ぶりの開催 市内17団体が参加
祭り囃子太鼓フェスティバル

台町の城山公園に市内の祭り囃子太鼓が集結しました。10年ぶり2度目の開催となった今回は、市制施行70周年記念プレ事業、市おはやし保存会連絡会発足50周年記念事業、市夏祭り町会囃子連発足20周年記念事業を兼ねて行われました。全17団体による一斉同時打ちでは、笛や太鼓の音色が幾重にも重なり、詰めかけた来場者を魅了しました。



イベント 11.12 (日) 家族みんなで楽しめる麺のグルメ祭り
麺フェス in MOKA

真岡商工会議所青年部主催の“麺フェス in MOKA”が開催され、市内の飲食店10店舗が出店し、ラーメン、うどん、パスタといった各店の看板メニューや新たに開発した特別メニューなど、自慢の麺料理が大集合しました。また、金魚すくいや射的など、子ども向けの縁日コーナーも並び、多くの家族連れが来場し、休日を楽しみました。



イベント 4年ぶりに出場・観覧の制限なしで開催
11.11(土) 12(日) 第27回真岡市音楽祭

コロナ禍にて感染拡大予防のため、出演団体数の削減や入場規制が続いていた音楽祭が、4年ぶりに制限のない形で開催されました。市内の19団体が出演し、2日間にわたりKOBELCO真岡いちごホール・大ホールで日頃の練習の成果を発表しました。幼稚園児の太鼓、小中高生の吹奏楽、大人の合唱や交響楽など、各団体の演奏に観客は芸術の秋を満喫しました。



真岡で活躍している人を応援します
それいけ！ まちびと

FMもおか番組「イブニング!もおか4:00」で第2・4火曜日の午後4時に登場するパーソナリティの森島さん。パーソナリティを始めたきっかけや今後の展望など、秘書広報課の横田が取材しました。



FMもおか パーソナリティ
もりしま あみ 森島 亜美さん
私は益子在住で、現在大学に通いながら、パーソナリティの仕事をしています。高校生の時、県内でも数少ない放送部に興味を持ち、新しいことを始めたいと入部しました。放送部の活動で、初めてFMもおか番組へ出演し、編集にも関わりました。声で伝えるという貴重な体験を

させてもらったことがきっかけとなり、継続してパーソナリティの仕事を引き受けました。番組を通してゲストからは、地元に関する話題や地域の歴史など、学ぶことも多く新しい発見があるほか、ゲストの話し方や表現などから、トーク術のヒントなどを得ることもあります。また、世代を越えたゲストとのつながりは、違った視点や価値観があり、そのご縁から真岡のイベントに参加することも増え、世界が広がりました。私にとって真岡は、新しいことを経験しチャレンジでき人生を変えた場所です。ラジオは作業しながらいつでもどこでも聴けるのが強味で、一人で聴いているようで一人で聴いていない、誰かが近くにいる感じがします。ラジオを聴いている人がのんびりしたい時に、声で寄り添ってあげたらうれしいです。今後も話すことを生かして、司会を担当したり、地域に密着した特集などラジオやさまざまなメディアに関わっていきたいです。

市政情報 PLUS+

【人口と世帯数】令和5年11月1日現在 ※カッコ内は前月比
79,025人(+34) 男40,049人(+21) 女38,976人(+13)
33,094世帯(+58) 住民基本台帳と外国人登録者数(4,052人)から算出
本紙裏表紙のコーナー「わが家の天使たち」「笑顔をさがして」に出演してみませんか?市HPから随時募集しています。



作新学院大学と包括連携協定を締結

10月20日(金)、作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部と真岡市が包括連携協定を締結しました。この協定は、相互の発展および地域福祉の向上、地域の課題解決のため、両者が蓄積してきた知的・人的資源等を活用しながら、連携・協力事業を協働して実施することを目的としています。(問・総合政策課総合政策係Tel 83-8102)



複合交流拠点施設整備工事の進捗



11月上旬現在、鉄骨建方工事が完了し、外装工事を開始しました。(問・プロジェクト推進課複合交流拠点整備係 Tel 83-8059)



わたのみ基金・善意銀行

10月に寄付をされた方々です。ご協力ありがとうございました。(敬称略、問・社会福祉協議会Tel 82-8844)

わたのみ基金	
古河ヤクルト販売株式会社	89,000円
(有)ハヤセ	20,000円
匿名	1,000円
善意銀行	
JAはが野真岡地区、二宮地区女性会	食品
ダイナム栃木真岡店	食品等一式
JAはが野青壮年部	米60kg
(一社)真岡法人会真岡支部女性部	タオル396本
JAはが野男前クラブ	食品等一式
赤羽純一	玄米30kg
匿名	中学校制服・冬(上下)1着
	中学校制服・夏(上)2着(下)1着

「DXアドバイザー」認定

市役所では今年度よりデジタル変革を踏まえた市民サービスの向上と業務改革の中心となる職員を育成するための真岡市DX人材認定制度を開始しており、約5カ月間の研修を完了した市の職員21人が「DXアドバイザー」として認定されました。アナログとデジタルを融合した誰一人取り残さないやさしい都市(まち)を実現するため各分野でのDXに取り組んでいきます。(問・デジタル戦略課デジタル政策係Tel 83-8394)



集まれ mokafan
みなさんのSNS投稿作品を紹介

Instagramやフェイスブック、エックスなどのSNSで、#mokafanや#真岡応援カメラマンが付いた作品から、今回は「真岡のクリスマス」をテーマに紹介します。(問・秘書広報課シティプロモーション係 Tel 81-6947)

ご自身のInstagramアカウントで「#mokafan」や「#真岡応援カメラマン」をつけて写真を投稿してね。

私も投稿してみよう!

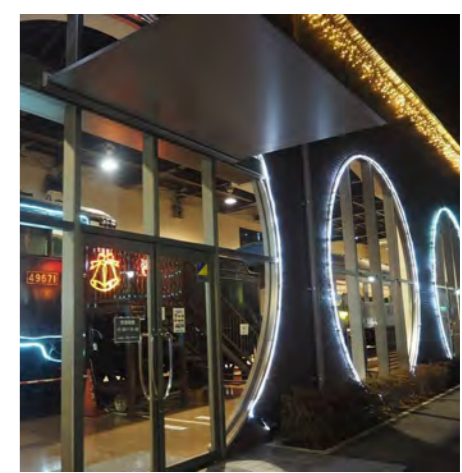
市HP ID 13734 真岡市公式 Instagram



♡Q▽ #mokafan (久保記念館観光文化交流)

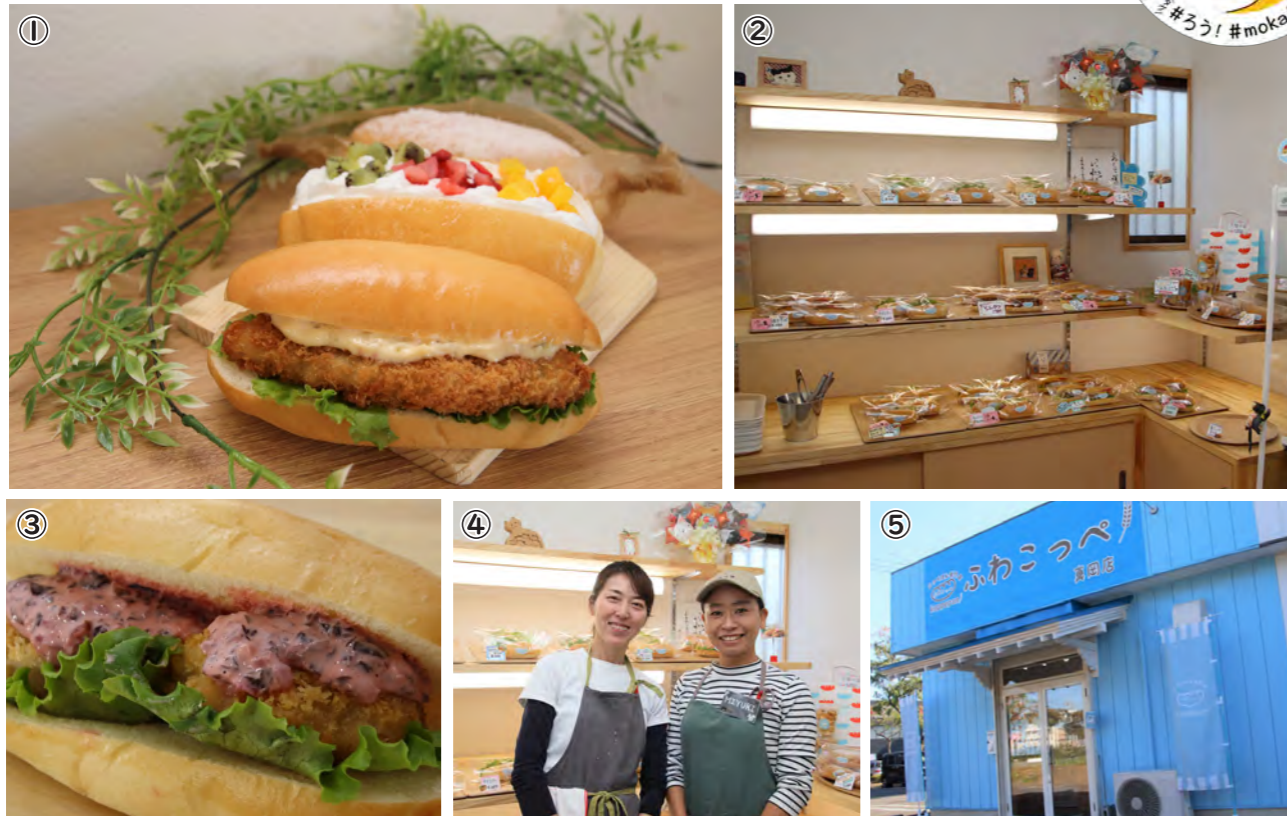


♡Q▽ #真岡井頭温泉



♡Q▽ #イルミネーション (SLキューロク館)

#真岡ごはん 真岡の「美味しい」をお届けします。



①タルタル白身フライ他 ②店内の様子 ③えびカツ(オリジナルソース) ④オーナーの高橋祥子さん(左)とスタッフ ⑤店舗外観

【所在地】 大谷本町 6-7
エコプラザ大谷北側

【駐車場】 3台程度

【営業時間】 9:00~18:00
※売り切れ次第終了

【定休日】 毎週火曜日

ふわこっぺ Instagram

ふわこっぺ真岡店(大谷本町)

ふんわりコッペパン専門店として、自家製だけでなく姉妹店のオリジナルコッペパンも販売しています。

わくわくしながら選べるように、揚げパン・おかずパン・おやつパンをご用意していますので、数ある中から、その日の腹ペコにぴったりのコッペパンをお選びください。

読者プレゼント

応募締切 令和5年12月31日(日) ※消印有効

抽選で、大人気の揚げコッペ(おさとう・きなこ・ココア)3種類のうちお好きな味を1個22名にプレゼントします。専用応募フォーム、または官製はがきに必要な事項を記入し、応募ください。

【必要事項】 応募者情報(住所・氏名・年齢・連絡先) 広報紙に関するご意見・ご感想など

【応募先】 〒321-4395 真岡市荒町5191番地 秘書広報課広報広聴係 「広報もおか12月号プレゼント」担当



-注意事項-

- * 市内外問わず1人1通応募可
- * 応募数が定数を超えた場合は抽選
- * 当選者のみ当選券を発送



応募フォーム

あの日あそこ

第417回



おおつか たけよし
大塚 武美さん
(東沼在住・86歳)

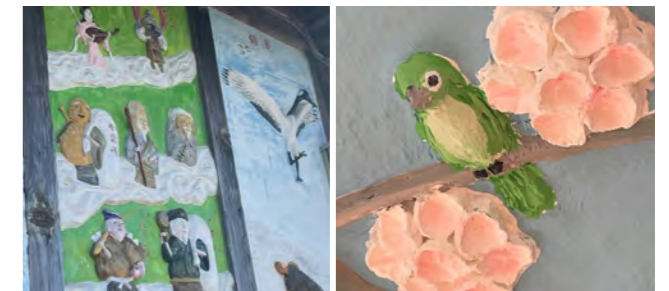


「つくる」楽しさは
いつも無限大

私は昭和12年、東沼で生まれ、6人きょうだいの次男として育ちました。きょうだいが多く、家族はいつもにぎやかだったのを覚えています。

家は代々農家だったので、中学卒業後、真岡農業高校(現・真岡北陵高校)へ進学し、興味があった畜産を専攻。牛・豚・鶏の飼養管理について学びました。また高校時代の思い出と言えば、台町の踏切近くにあったヌマニウラジオでのアルバイトですね。バイト代を貯めて、秋葉原へラジオの部品や専門誌を買いに行くのが楽しみで、購入した部品で夢中になってラジオを作っていました。ものづくりの面白さを知ったのもちょうどその頃でした。

高校卒業後は家を継ぎ、米と麦の二毛作を行い一年中農業に専念していました。本から知識を得ることが好きで、稲作についての専門誌を買い、新しい技術を実践したり、近所の人たちと勉強会開いたりしながら研究を重ねていました。その後結婚し、時代とともに米づくりを専門に行うよう



大塚さんが手がけた自宅の門(左)と物置小屋(右)のこて絵

になり、農閑期の冬場は市内の建築現場で働いていました。ある時、職人の見よう見まねで始めた溶接作業がとても楽しく、作業をするうちに専門的に学びたいと思い、労働省職業訓練局の通信教育を受けました。学んだ知識は、仕事はもちろん私生活では趣味となり、自宅の敷地内に物置小屋を作ったり、時には親戚の家を修理することもありました。

現在も建築への探求心は強く、建物の外壁に塗る材料で浮き出る絵を描く「こて絵」を楽しんでいます。時々、県外から自宅のこて絵を見に来る人もいて、そうした人



大塚さんの手づくり自転車でお孫さんたちが遊んでいる様子

たちとの交流も楽しいですね。また、家の畑では果物や野菜を育てており、食べてくれた人の笑顔を見るのも楽しみの一つです。これからも「つくる」ことを楽しみながら過ごしたいと思います。

消費生活センターメモ No.486

脱毛エステのトラブル急増！
低価格で誘う広告に注意



<事例>「脱毛無料体験」の広告を見て、エステ店でお試し施術を受けた。施術後に「今日なら30回コースが60万円から45万円になる。ローンを組めば払える」と勧められ契約してしまった。

事業者が倒産するケースもある

「カウンセリングを受けるつもりが、契約してしまった」「大学生の娘がローンを組んだが高額で支払えない」「2年間の通い放題プランを契約したが予約が取れない」「仕事が忙しくなり通えない」などの相談が増加しています。また、エステ店が「倒産した」といったケースも寄せられています。



エステ契約のクーリング・オフ制度と中途解約

契約期間が1カ月を超え、かつ金額が5万円を超える場合、契約書面を受け取った日から8日以内であれば、書面またはメール等でクーリング・オフ(無条件で契約解除)ができます。クーリング・オフ期間を過ぎても、有償契約期間内に未施術分があれば、中途解約できます。

契約内容をよく確認し、理解して、慎重に

エステは、施術を長期間受けなければ自分に合うかどうか分からないため、契約内容を理解できるまで説明を受けましょう。

分割払いの場合は、手数料、支払総額、返済期間などを確認しましょう。



【相談窓口】 消費生活センター(くらし安全課内)
Tel 0285-84-7830 (ハナシテナヤミナシ)
平日 9:00~12:00 13:00~16:00 ※相談料無料